

## 『ドリブルこそサッカーの魅力』

小学一年の時からサッカーをしている。サッカーがうまくなるには、いろいろな技術が必要だが、自分にとってはドリブルが一番、面白く魅力的だ。

ボールを取りに来る相手ディフェンスをフェイントや足技で抜き去ってゴールに迫る。その時は快感だ。サッカーの醍醐味であり、試合で目立つ場面でもある。

ボールを中心にして体を回転させて相手を抜く「ルーレット」や、両足ではさんだボールを頭上に蹴り上げて相手の後ろに落とす「ヒールリフト」が成功すると観客が沸く。試合ではうまくいかないこともあるが、技をかけて相手をかかわして進んでいく。その瞬間のために毎日、ドリブルの練習をしているといっても過言ではない。

ドリブルがうまくなればなるほど、サッカーが面白くなっていく。我を忘れるぐらいまで熱くなれる。将来、日本代表のメンバーになり、ワールドカップで圧巻のドリブルを見せる。それが今の目標だ。

1年生 T・R (2023. 11. 22 毎日新聞)